



お出かけは マスク戸締り 火の用心

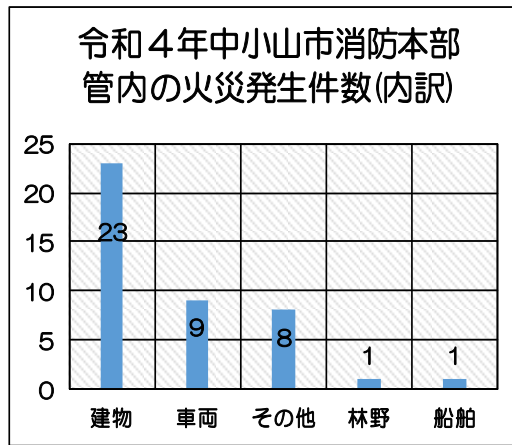
《令和4年度全国統一防火標語》

春季全国火災予防運動が3月1日(水)から7日(火)までの7日間実施されます。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的としています。女性防火クラブ連合会でも消防本部・消防団と連携し、市民の皆様方に対する広報活動に取り組んでいます。

**令和5年春季
全国火災予防運動**

小山市消防本部管内における昨年中の火災発生状況は、42件の火災が発生し、前年より3件増加しました。



出火原因ですが、放火・放火の疑いによるものももっとも多くなりました。

火災発生を防止するため、火の始末の徹底や屋外に可燃物を放置しないようにしましょう。

住宅用火災警報器

住宅用火災警報器(以下「住警器」)は、煙を感知して音で知らせる警報器で、就寝中などに発

生した火災から、逃げ遅れを防ぐことができます。

住警器は、すべての住宅が設置の対象になっています。まだ取り付けがお済みでない場合は、安全・安心のためにも早期に設置しましょう。また、既に設置されている場合でも、古くなる電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることもあるので、10年を目安に交換しましょう。

住警器による奏功事例

ストーブをつけ、布団に入った状態で寝入ってしまい、掛布団がストーブに接触して出火、住警器の警報音で目が覚め、火を消すことができた。



防火ポスター表彰式

令和4年11月1日、小山市防火管理協会と小山市消防本部が共催する「令和4年度防火ポスター表彰式」に女性防火クラブ連合会椎名会長が出席しました。応募数131作品から審査を行い、児童の部、生徒の部で1作品ずつ小山市女性防火クラブ連合会長賞を授与しました。

【小山市女性防火クラブ連合会長賞】



【生徒の部受賞作品】



【児童の部受賞作品】

研修報告

令和5年2月9日・10日、栃木県那須塩原市で栃木県婦人防火クラブ連合会役員研修が開催され、女性防火クラブ連合会椎名会長が出席しました。

研修会は、県内の各防火クラブの活動報告や、(財)日本防火・防災協会による講演、(株)資生堂那須工場での視察研修などが行われました。



【活動報告を行う椎名会長】



【視察研修時の集合写真】

身近に潜む危険物

日常使用されているマニキュアや除光液は、実は危険物を利用した製品です。使用する際は、換気を行い、周りで火を使わないようにしましょう。



【実は消防法上の危険物】

アロマオイルには危険物が入っています。キャンドルの火で熱する際には引火しないように注意しましょう。また、アロマオイルをふき取ったタオル等は、しっかりと洗濯し、できるだけ油分が残らないようにしましょう。



【実は消防法上の危険物】

小山市女性防火クラブ連合会では、防火・防災にご協力いただける女性の方及び女性グループを募集し、クラブの設立をお願いしています。

ご連絡は、女性防火クラブ連合会事務局へ
小山市消防本部予防課内
電話0285(39)6658

